

己を磨く



第1号

R6.4.11 発行
文責
神尾進二

新 学校教育目標

昨年度は、『己を磨く』という目標に重点を置き、学校全体で目標達成に頑張ってきました。様々な活動を通して、自分だけでなく、他の生徒のことも考え、調整しながら取り組む中で成果は十分にありました。

今年度は、ステップアップして『新たな一面の』という言葉をつけて、校訓の創造に迫りたいと考え、設定しました。当然、自分自身を高めていく自律、グループの中で協力する共生も重要な要素となります。そこで、サブテーマの中に『組織の中で』という言葉をつけ、集団生活の中で活躍する生徒を目指したいとの願いを込めました。

新たな一面の己を磨く

心豊かでたくましく、自ら学び続け、

組織の中で創造性を輝かせる生徒の育成

今年度も、校訓ごとの基本方針を十項目設定し、教育活動を展開していきます。(内容はHP掲載予定です。)

着任式

令和六年度になり転勤されてきた先生方を紹介します。

- 金城 星来 (家庭)
- 中村 実貴 (社会)
- 立部 尚 (技術)
- 原口 優子 (SC)

以上、四名を新たに迎え入れ、全校生一一二名の『己を磨く』作業のお手伝いをしていきます。一年後は、ピカピカよね！



「新」のつくり

Ⅱ 始業式辞よりⅡ

「新」の漢字には、辛・取っ手の付いた大きな針木・木がたくさんある森斤・斧で切り出す作業以上の三つの漢字から成り立っているそうです。その由来は、下の段↓をご覧ください。

令和六年度入学式

九日(火)四十三名の新入生の入学式が行われました。

数年前の入学当時の不安を思い出しながら「いつでも頼ってきて欲しい。」と在校生の先輩としての自覚が表れた歓迎の言葉。

学習と部活動の両立を図り、将来の夢の実現まで決意した新入生としての熱意を表した誓いの言葉。

全校生徒一一二名の三川中学校の船出として、素晴らしい入学式でした。



新しいⅡ針を森に投げます。一本の木に刺さり、その木を斧で切って、運び出す。その木を使って、製品を作る。

今年度の学校教育目標において、**切って運び出し、新しい製品を作り出す**のは、あなた方一人ひとりでです。

- 投げる・・・目標を明確に定める。
- 切る・・・方法を選択する。

● 運び出す・・・計画に基づき実践する。年度始めにあたり、まずは自分が何を目標にするか、現状を踏まえてしっかりと定めましょう。

※今年度からプレゼンによる式辞を止めました。**聞くことよりも考えること**を重視しています。しっかりと考えていきたいと思います。

○四月行事予定

- 八日(月) 着任式・一学期始業式
- 九日(火) 入学式
- 十日(水) 一・三年実力テスト
- 十一日(木) 身体測定・生徒会入会式・部活動紹介
- 十二日(金) 二・三年PTA
- 十六日(火) 専門・中央委員会
- 十七日(水) 内科検診・避難訓練
- 十八日(木) 学力調査・学級写真撮影
- 十九日(金) 学力調査(三年英)・尿検査・職員会議
- 二十一日(日) 家庭の日
- 二十二日(月) 副教材販売日・一年心電図検査
- 二十三日(火) 生徒集会・学級委員任命式
- 二十四日(水) 校内研修
- 二十六日(金) 公開授業・PTA・部活動振興会総会
- 二十九日(月) 昭和の日
- 三十日(火) 尿検査

○ちよつと考えて!!

十分間の掃除時間について

「短い・長い!!」と回答した人はまだまだです。

先日の職員会議で二十分程かけて、十分間の掃除について議論しました。先生方の評価は「十分間の掃除について、生徒なりに頑張ってきた。課題はあるが、・・・。」

生徒の皆さん一人ひとりが、**その原因を見つけ、考え、改善する姿**

を大いに期待しています。『充実した十分間の掃除』を目指していきます。